

記者発表資料

平成 29 年 1 月 31 日
九州地方整備局
筑後川河川事務所
久留米市

久留米水天宮の護岸の樹木を剪定します。

筑後川河川事務所では、平成 29 年 2 月 7 日（予定）、久留米水天宮の石積み護岸から立ち上がったクスノキ・タブノキ（計 4 本）の樹木の枝の剪定を行います。

久留米水天宮周辺の河川敷は、夏の筑後川花火大会の会場など多くの人々に利用されており、水天宮の川側の石積み護岸には、古くに鎮守の森として植樹されたと考えられるクスノキとタブノキが存在しています。

これらの樹木は、久留米水天宮の風景には欠かせない存在でもあり、良好な河川景観として、今後も適切に保全していく必要があります。

一方、このクスノキとタブノキについて、地域から老朽化による倒木を懸念する声があがったため、河川利用者の安全確保の観点から、筑後川河川事務所では樹木医による健全度調査を行いました。

その結果、現時点で倒木の可能性は低いことが確認されましたが、一部、遊歩道に長く掛かる太枝や枯死した枝があるため、久留米市、水天宮等と協議を行い、樹木医指導のもとで剪定を行って、河川利用者の安全を確保します。

1. クスノキ、タブノキの位置

別紙のとおり

2. 主な対策について

太枝の切り口を樹木医が確認しながら、腐朽が進行している範囲まで剪定します。

3. その他

この記者発表の内容については、筑後川河川事務所、久留米市のホームページで公表しています。

【筑後川河川事務所ホームページアドレス】

<http://www.qsr.mlit.go.jp/chikugo/>

【久留米ホームページアドレス】

<http://www.city.kurume.fukuoka.jp/>

【問い合わせ先】

国土交通省 九州地方整備局 筑後川河川事務所

技術副所長 おおの まこと 大野 誠 ・ 管理課長 なじま てつろう 南嶋 哲郎 TEL 0942 (33)9131(代表)

久留米市 都市建設部 河川課

課 長 しもかわ よしひろ 下川 好博 TEL 0942 (30)9075(河川課直通)

クスノキとタブノキの位置について(1/2)



位置図(航空写真)

クスノキとタブノキの位置について(2/2)

状況写真

